

大会プログラム

1日目:11月30日(金)

18:00~20:00 運営委員会

教育学部棟 356 室
(健康・スポーツ実験実習室)

2日目:12月1日(土)

9:00~9:30 学会大会参加受付

教育学部棟 3階

開会挨拶

35 番教室

9:30~9:40 平田 聡 (日本テニス学会副会長)

一般研究発表:口頭発表① 司会:岩月俊二

35 番教室

9:40~10:05 演題番号:口頭 01(実践研究発表)

「グラウンドストロークにおけるワイパースイング動作習得を目指したトレーニングの効果」

○村上俊祐 (鹿屋体育大学大学院) 北村哲 (筑波大学)

高橋仁大 (鹿屋体育大学) 西菌秀嗣 (鹿屋体育大学)

10:05~10:30 演題番号:口頭 02(研究発表)

「硬式テニスサーブにおける肩関節内旋トルク発揮と上腕の角加速度の関係」

○村田宗紀 (筑波大学大学院) 藤井範久 (筑波大学体育系)

10:30~10:55 演題番号:口頭 03(研究発表)

「シニアのための新しいゲームの紹介及び検証

—6人でプレーする「テニスリー」について—

○山田龍彦 (国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)

<情報交換>

一般研究発表:口頭発表② 司会:高橋正則(日本大学)

35 番教室

11:10~11:35 演題番号:口頭 04(研究発表)

「テニスで睡眠と睡眠時の血圧に及ぼす影響」

○三浦朗 (県立広島大学, 健康科学科), 丸小美紀 (県立広島大学, 健康科学科)

11:35~12:00 演題番号:口頭 05(研究発表)

「日本テニストップ選手におけるコンディショニング意識と精神的健康について」

○内城寛子 (富士大学)

(昼食)

一般研究発表:口頭発表③ 司会:高橋仁大(鹿屋体育大学)

35 番教室

13:20~13:45 演題番号:口頭 06(研究発表)

「錦織圭選手の2012年グランドスラム大会における戦術の多変量解析」

○高松一博(松江ローンテニスクラブ) 藤原 豊(松江ローンテニスクラブ)
糸原次之(松江ローンテニスクラブ)

13:45~14:10 演題番号:口頭 07(研究発表)

「年代別にみた男子テニス選手の試合でのアンフォースドエラーについて
—ラリーに着目して—」

○柴原健太郎(日本体育大学大学院) 平田大輔(専修大学) 蔦木新(日本体育大学大学院)
森井大治(日本体育大学) 西條修光(日本体育大学)

<情報交換>

ワークショップ

14:20~15:20 「ダートフィッシュを活用しよう！」

大井稔(株式会社ダートフィッシュ・ジャパン)

<情報交換>

シンポジウム

15:30~17:00 「テニスを科学するとは?・その2」

コーディネーター 高橋仁大(鹿屋体育大学)

シンポジスト:三浦朗(県立広島大学), 村松憲(慶應義塾大学), 梅林薫(大阪体育大学)

懇親会

大学第1 食堂

17:30~19:00

3日目:12月2日(日)

9:00~9:30

受付

教育学部棟 3階

ポスター閲覧:

35 番教室

9:30~10:20

ポスター発表:

35 番教室

10:20~10:50

演題番号:ポスター01(研究発表)

「テニスにおけるグラウンドストロークのショット時間の重要性
: ポイント取得との関連について」

○高橋仁大 (鹿屋体育大学), 村上俊祐 (鹿屋体育大学),
北村哲 (筑波大学)

演題番号:ポスター02(研究発表)

「男子エリートテニス選手におけるゲーム分析—序盤・中盤・終盤に着目して—」

○出井章雅(大阪体育大学) 鈴木奈都美(大阪体育大学大学院)
梅林薫(大阪体育大学)

演題番号:ポスター03(研究発表)

「テニスの試合におけるアンフォースドエラーの検討
- Futures 出場選手と大学女子選手との比較-

○平田大輔 (専修大学・日本体育大学大学院) 柴原健太郎 (日本体育大学大学院)
佐藤周平 (青山学院大学) 森井大治 (日本体育大学) 佐藤雅幸 (専修大学)
西條修光 (日本体育大学)

演題番号:ポスター04(実践研究発表)

「本学テニス部員に対する練習方法についての検討」

○宮地弘太郎 (関西国際大学) 道上静香 (滋賀大学)
細木祐子 (園田学園女子大学)

演題番号:ポスター05(実践研究発表)

「自我状態に着目したテニスレッスンがパフォーマンスに及ぼす影響Ⅲ」

○町田真悟 (町田企画)

演題番号:ポスター06(研究発表)

「大学テニス授業における効果的な授業展開の提案
—受講生が感じる「難しさ」の分析を中心に—」

○武田守弘 (福山平成大学)

演題番号:ポスター07(研究発表)

「テニスのエリートジュニア選手と一般スクールジュニア選手の身体的能力の比較」

○黒田裕太 (北海道大学大学院教育学院)

演題番号:ポスター08(研究発表)

「大学生テニス・ソフトテニス選手のスポーツ状態コンフィデンスと状態不安の関係」

○佐久間智央 (日本大学大学院), 田中伸明 (明治大学),
高橋正則 (日本大学), 野口智博 (日本大学)

演題番号:ポスター09(実践研究発表)

「テニス世界ランキング1位選手のボール回転量について」

○村松憲 (慶應義塾大学)、高橋仁大 (鹿屋体育大学)、梅林薫 (大阪体育大学)

演題番号:ポスター10(研究発表)

「大学男子テニス選手における Speed・Agility 能力に関する研究」

○鈴木奈都美(大阪体育大学大学院), 出井章雅(大阪体育大学), 梅林薫(大阪体育大学)

総 会

11:00~11:30 司会:高橋仁大(鹿屋体育大学)

35 番教室

(昼 食)

テニス大会

テニスコート

12:30~15:00

15:00~15:30 研究奨励賞およびテニス大会表彰式

16:00~18:00 運営委員会 (各種委員会)